

平成22年第4回定例会

可決

阿久比町公共用物の管理に関する条例の一部改正 使用料の額を変更

反対討論

杉野 明議員

- ①県下の地価が下がったというが、評価見直しは3年に一度であり、なぜ今回引き下げなのか。一方看板類は引き上げられており、具体的な資料の提示もなく、適切かどうかの確認ができない。
- ②この議案は自治事務であり、県の指示は越権行為。
- ③関係会社はいずれも大企業で、本町にとっては貴重な自主財源。企業の社会的責任を求めるべき。

可決

第5次阿久比町総合計画基本構想の制定

- ◎「安全・安心・安定」を基本に、自然と調和した快適なまちづくり
- ◎「阿久比らしさ」を創造する、誇れるまちづくり
- ◎「参画と協働」でつくる、自立したまちづくり

反対討論

石川 英治議員

平成3年策定の第3次、平成14年策定の第4次で墓地に関して、町民の増加により需要が高まっているとある。今、本町は人口増加率が県内で1番であり、これからの阿久比を見据えた時、墓地に関してはさけて通れない。第5次の中にもきちんと明記すべきである。

反対討論

杉野 明議員

基本構想のみでなく基本計画も議決対象にすべき。

- ①住民の不安は公共料金等の値上がりによる負担額。負担軽減のための施策を工夫して講ずるべき。
- ②本来自治体が行うべきことを「参画と協働」という言葉で住民に押しつけるのは間違い。
- ③男女共同参画は、役場が率先して女性職員を幹部に登用すべき。
- ④平和行政の記述がない。
- ⑤墓地公園の記述がない。

反対討論

澤田 道孝議員

意味のない美化語を多く使用し、多岐に渡り書かれているが内容に実現性がない。



1月17日 雪化粧したふれあいの森